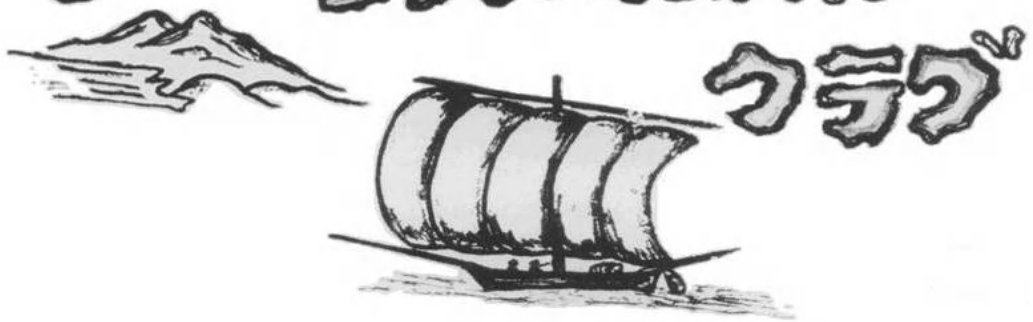




全日本アマチュア無線連盟

土浦 アマチュア無線 クラブ



2010 フィールドデーコンテスト、アイボール

土浦アマチュア無線クラブニュース 平成22年9月号

お 知 ら せ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 9月5日(日) ナイトボーリングが開催されます

予定は、9月4日(土)でしたが当日大学ボウルで納会がある為9月5日(日)に変更しました。間違いのないようにお願いします。

集合時間： 19:00 スタート： 19:30 会場： 大学ボウル

★ フィールドデーコンテスト、アイボールが盛大に行われました

8月7日～8日 当クラブ恒例の移動運用とバーベキューアイボールが竜が峰山荘で開催されました。

役員の皆さんは午後1時集合により非常なる猛暑の中、草刈作業からスタート。つづいてアイボールの準備、肝心のコンテストのアンテナ、リグの準備やらそれぞれの分担でスムーズに進みました。特に50MHzのアンテナが常設となり昨年までと違ってその都度組み立てがなくなり便利になりました。

皆さんが集合する5時頃は、涼しくなり酒や焼き鳥、バーベキューとアイボールには絶好のコンディションになりました。そして大変多くの会員が集まり和やかに楽しく過ごしました。参加25局

JA1CCN、JA1ITJ、JA1LIS、JA1PBV、JH1WGP、JR1CCP、JE1OON、JE1RLK、
JF1KZD、JF1TCS、JF1MFE、JF1PEL、JG1FFZ、JG1NUV、JG1JLU、JG1WMN、
JL1LLM、JL1SUJ、JN1VVE、JO1LEA、JS1VPY、
JG1HJV(JE1OPY、JF1MCF、JG1FOM)


*写真は9ページ以降とホームページに掲載してあります。

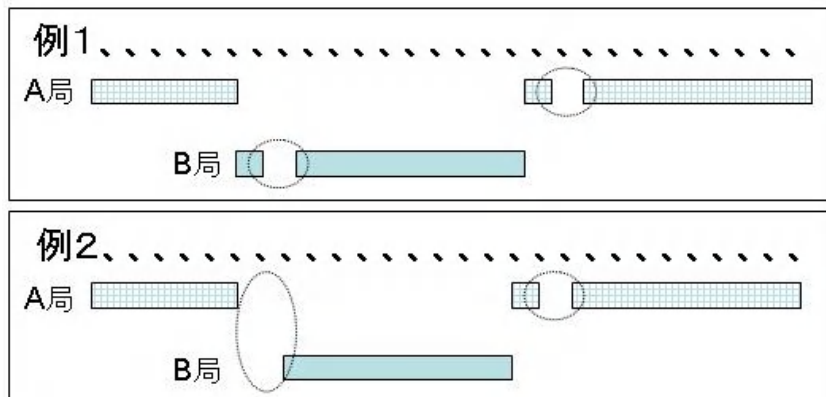
★ 8月21日～22日ハムフェア2010が開催されました

3ページのJF1MFE久松さんの記事を参照してください。

土浦レピータ局 (JR1VG) からのお願い

事務局 JA1PBV 伊藤 寧夫

 丸で囲んだところをブレーキングタイムと言います。数秒間、送信を中断します。(急ぎ使い方、話に割り込みたい方が、この間に電波を出します) 相手方の送信終了後、いきなり送信するのは止めてください。



待望の 50MHz 常設アンテナ

JR1CCP 長塚 清

竜が峰山荘に、8月7日に待望の50MHzの5エレ八木アンテナが常設されました。

今まで、山荘に於いて50MHzにQRVするためには、ルーフタワーか移動運用の機材を使用して仮設する必要がありました。50MHzの愛好家も多数おりアンテナの常設が期待されていました。(私だけかな???)

今回のフィールドデイ*アイボール Meetingの際に、JG1WMN 葛綿さんをはじめクラブメンバー皆さんの協力で山荘下の駐車場の街灯ポールにローテータとともに設置されました。街灯用のAC100Vブレーカボックスの中に同軸ケーブル・ローテータケーブルとともに収納されています。アンテナ直下以外の場所で運用するには延長用の同軸ケーブルとMJJ(M中継)コネクタを準備してください。

ちなみに、フィールドディコンテストでは南西方面の固定ビームでしたが多くのQSOができています。今までより手軽に運用できるようになりましたので、みなさん! どんどん移動運用しましょう。

アンテナ設置にご協力をいただきましたみなさんありがとうございました。



ハムフェア道行記

事務局 JF1MFE 久松 満男

8月21日土曜日久しぶりにハムフェアに行って見ました。何年ぶりかな？

いつもだと、今の大会で行かれないのですが今年は間が空きまして参加できました。

土浦クラブからは何人が行くとは分ってましたが、それぞれの行動で昼食時に皆さんとお会いしまして、当日は6局 (JA1ITJ、JA1LIS、JA1PBV、JE1RLK、JH1WGP) と当局で、それぞれの好みの食べ物と冷たいビールで乾杯、美味しいこと、会場の色々な話で楽しいひと時が過ぎました。

又、会場では、県支部から2日間のお手伝いのJH1WFK支部長、JI1WLB県会計さん、JH1TUJ監査委員長が工作室の指導で汗をかきながら頑張っていました。又、小さいお子達がそれぞれの製作部門で一生懸命頑張っていました。

JH1UBU 本部長にもお会いしましたが、大変なことです。ご苦労様です・・・

それから、各ブースを冷やかしながら見て歩き欲しいものは沢山在るけど、程々にしてメーカーのブースでは新製品を眺めながら時は過ぎ、CQ 出版のブースではJA1CCN 沖田さんが忙しいそうでした。

当クラブからも JA1OVF 山崎さんも出店していると聞いたのですが見つかりませんでした。

とにかく沢山の出店で大勢の人で右往左往でした。 くたびれた、ハイ・・・

行く時はJA1PBV局と一緒にでしたが、帰りは皆さんよりは少し遅くなり一人になり気楽に？一生懸命に帰ってきました。

JA1PBV 局はインドネシアの数局の方々が見えたので2日間に渡りご面倒を見てあげてたようでした。海外でお世話になったのでこちらではとのことでした。

催し事がありますと何処とも何かと大変なことです。 お疲れ様です・・・

NEW1 DXCC 誕生 QRV予定表

JI1WLL 小澤 靖

来る 2010年10月10日にカリブ海のオランダ領アンティル(5つの島)にDXCC上のエンティティ変更がなされ、2つが消滅、3つ又は4つの新しい誕生が予定されています。

1. PJ2 Curacao
 - PJ2/K8ND 10/8-10/18
 - PJ2 コール未定 11/4-11/11
 - PJ2T 10/30-10/31
2. PJ4 Bonaire
 - PJ4 コール未定 10/10-10/24
 - PJ4/NG3 キロ 10/10-11/2
 - PJ4 コール未定 10/25-11/1
3. PJ7 St Maarter
 - PJ7 コール未定 10/10-10/20

直前まで分かりませんがDXCCをやっている方は注意してください。超パイルアップになりますので、超頑張らないと出来ない事になります。頑張りましょう！

MY 1ST EYE BALL QSO



JG1FFZ 鈴木 文雄

昭和47年、電話級アマチュア無線技士の免許を取り、いろいろなバンドにオンエアしてきましたが、最近受信が多くなっていました。以前から土浦アマチュア無線クラブがあるのは知っていましたが、入会せずにいました。

今年になって、仕事で伺った JA1ITJ 宅で JA1PBV さんと会い、4月から入会させていただきました。

レピーターを通じいろいろな局と QSO してもらい、声を聞いているうちに、この人はどういう顔をしているのか想像するのが楽しくなりました。

そして8月7日・8日のフィールドデーEYE BALL QSO に参加し、QSO した方との出会いは衝撃的、いや感動的なものがありました。また一つ、アマチュア無線の楽しみがここにあります。全く見知らぬ人と電波を通じ知り合

い、EYE BALL QSO でその輪を大きくしていく。ネット社会ではないものだと思います。

今回、楽しい時間を過ごさせてもらいましたが、準備していただいた OM の方々には、大変感謝しています。



HAMLOGでのQSLカード印刷のヒントについて

J11WLL 小澤 靖

相手局の移動地と道の駅名の印刷についてのヒントです。

1. 相手の移動地印刷の場合

X軸=左からの印刷開始点 Y軸上からの深さ

? P o t b l

P r i n t X軸、Y軸、 ” 貴局移動地 : ! c p ”

2. 相手の道の駅運用地印刷の場合

? R m S t r ” % ”

P r i n t X軸、Y軸、 ” 貴局道の駅 : ! R 1 ”

オプションの道の駅 G e t s から備考欄 1 へ挿入し頭の□印を消して%を付ける

自分の移動地は備考 2 へ記入して、頭に%を付ける。

オプションの環境設定から設定 2 の R e m a r k s 2 へ移動地を記入する。

記念局運用の場合は自局のコールサインを%を付けて入力しておくとう便利です。

印刷者が O P : ○○○ と印刷できます。

既製カードに印刷の場合 枠内に印字するのが微妙なので苦労すると思います。

特に S S B 運用時 R S T の T を消すのが大変です。

ヒント

? D a t a 7 ” S S B ”

P r i n t X軸、Y軸、 ” / ”

で微調整してください

これはデータ 7 項目が M o d e 入力です。この項目に S S B と入力されている時は、T の部分を / で消しなさいとの命令文です

カラー印字も簡単ですが、次の項目印刷の時、黒に直すのを忘れないでください。

当局の使用カードは D X サイズの裏面白を使用していますが、昔使った W A R D 製連続用紙が約千枚出てきましたのでもったいないので何とか加工して発行しております。左右に穴の開いた切り取り式やつです。

その他複数 Q S O 印刷とか有りますが、ハムログに付いてる ○○. Q S L を変更して使用すると便利です。写真入りとか簡単に出来ますのでオリジナルなカードができあがります。まずは、電波を出してカード交換をしてください。せっかくの J A R L 会員なのでから。

***Hamlog については、何でも J11WLL 小澤さんに相談してください。**

DE JA1PBV

振り返って見て

JA1LIS 飯田芳雄

Hamになったきっかけを思い出したので記してみました。

小学3年生頃「模型とラジオ」の月刊誌を見ながら模型を作るのが好きでした。キットで購入（親に内緒で）組み立て、モーターのコイル巻きも勿論動作原理など気にしません（分らない）。模型に飽きた頃ラジオの記事が目につき「スパイダーコイル型鉱石ラジオ」が初めてのラジオ、こんなもので放送が聞こえたので感激、感動しました。この頃親に認められ小遣いが増加。中2で5球Sをキットで購入組み立てたのを鮮明に覚えています。

テスターが無い時期、A電圧はヒーターの点火で確認、B電圧はスパークさせて来ている事を確認していた。その頃にハムの世界があることを知り2バンドの5球Sを作成して短波帯で聞いて楽しんでいました。1958年（S33）に電信、電話級ができて1959年7月からNHKの教育番組で「アマチュア無線講座」が放送されたのを機会に資格取得の為1961年から勉強を始めました。CQ誌を見つけたのも1961（S36）年1月号でした。今でも表紙だけは残して有ります。電気の知識の全く無い小生には大変有り難い講座でしたが、まともに勉強する暇が無い。それでもどんな試験かを知るために最初の受験は水戸市で行われた臨時試験を冷やかしかし受験しましたが見事不合格。当時の回答はすべて記述式で大変苦勞した事が忘れられません。

1962年4月の3回目の試験で合格、合格通知のハガキを受け取った時の喜びは、それはそれは・・・・。

初QSOは1963年（S38）3月と業務日誌に記録されていました。



当時のリグはトリオ（現在のケンウッド）のTX88Aで3.5～50Mの送信機、受信機は三和無線のNR-409で揃えた、通常はトリオシリーズで9R59ですが、へそ曲がりの私はNR-409（顔が好きでし

た）現在も処分せず保管して有ります。部品集めが大変なのでどちらもキットで購入し組み立てたが、初めての送信機にはだいぶ手を焼いていました。

電話級取得して5年後、電信級にトライ。難なく取得。（計画ではCWを完璧にして5年後に2アマを）

その後、CWでの運用をすれば良かったのですが、当時JCC600のアワードを狙っていたので（1983年申請）慣れないCWは使わず電話のみでQSOに熱中。その間AM→SSB, HF→VHF→UHFに挑戦。しかし、1979年（S54年）に父を亡くしてからは家事等で多忙となり尻窄みとなり1982年に6局との交信を最後に沈黙に入りました。

近年、土浦クラブとの連絡用にレピータ用のANT, TR揃えました。すべてJG1WMN葛綿さんが準備設置してくれました。

出席の少なかった忘年会を久しぶりに出席した2008年、酔って漏らした独り言を地



獄耳を持っている JG1WMN 局がキャッチ。翌年の 2 月頃突然「今家に居る？」の TEL があり、今からアンテナ揚げるよ。あれよ、あれよ、と言ってるうちに準備してきた 3.5、7M のダイポールを素早く設置して「これで HF をやろう」との言葉。自分ではアンテナ等まったくやる気が無く電波を出す予定も気力も無い時に、ただ感激して見ていました。この素晴らしい善意を素直に喜んで受け入れ早速 7M での運用を始めたが 30 年近く HF の QRT は大変大きなブランクを感じました。交信したい局を見つけたら相手局のコールサインを言わずに自局のコールサインだけで呼び出しを行う。この方法には戸惑いが参りました。いつ頃から呼び出し方法が変わったのだろうか？

そのうち自局のパワーの無さをしみじみと痛感したのを切っ掛けに過去に計画した 2 アマへの挑戦を 2009 年の 12 月に幸い電信級があると実技免除との事（30 年も過ぎると良いことも）で簡単に取得が出来ました。試験方法も変わっており合格の大きな要因と思います。

ログの整理にハムログたるソフトが有ることを教えられ使用するためのパソコンを JI1WLL 局小澤さんから技術指導とともに提供を受けました。又、アフターケアを JA1PBV 局が我が家まで遠路出張して頂き何とか未熟なりに使用しています。丁度そのころまた JG1WMN 局が HF の八木アンテナを揚げるからと連絡があり着々と一人で準備を進めて物置の屋根の上に一人で工事。私は口を開けて只見ているだけ。本当に頭の下がる思いです。各局のお陰で毎日ハムライフを楽しんでおります。

20 年前心臓の手術しており残りの人生は少なく後 10 年位かと思っています。

皆さん、健康が一番です。健康管理は自分で。自分の体調は自分しか分かりません。自己管理を忘れずに。



JA1LIS 飯田さん

JG1WMN 葛綿さん

フィールドデーコンテスト、アイボール JG1NUV 入山さん撮影







ハムフェアでお会いした会員の写真です。 JA1PBV



JE1RLK 田中さん

JA1ITJ 萩谷さん



JH1WGP 大木さん



JA1LIS 飯田さん

JF1MFE 久松さん



JA1OVF 山崎さん

JA1PBV 伊藤さん



JG1WMN 葛綿さん



JA1EHQ 深谷さん

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

平成22年度 第6号	通巻418号	JARL登録番号 14-1-0018
発行日：平成22年9月1日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ 事務局	
オンエアミーティング：毎週月曜日 PM9:00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		